

かけはし

No.168

2021.10

岩手県倫理法人会
ニュースレター
令和3年10月



令和4年度岩手県倫理法人会「年度はじめ式」

岩手県倫理法人会 令和4年度 活動方針……2

令和4年度岩手県倫理法人会「年度はじめ式」開催……3

単会会長・専任幹事紹介……4

令和4年度会員大会……6

委員会の紹介……7

万人幸福の葉……8

倫理との出会いと今……8

岩手県倫理
法人会 HP





岩手県倫理法人会 1,500 社に向かって 「改(あらた)」な歩みを!

会 長 及 川 元 一

岩手県倫理法人会は令和3年度に設立30周年を迎え、6月4日には設立30周年記念式典を開催、普及拡大目標1,350社を1,356社で達成することが出来ました。まさに、岩手県および各単会の役員の皆様、そして会員の皆様全てが一枚岩となり取り組んでいただいた結果であります。本当に感謝申し上げます。

さて、岩手県倫理法人会はこの先の10年(40周年)、20年(50周年)と歩みを進めていく中で、次なるステージを目指し取り組んでいく必要があります。2020年に発生したコロナウイルス感染症により世界も日本も混乱している世の中において、倫理経営を推進し心の経営に根差した、力強く積極的に取り組む企業が岩手に広がることを願い活動していくことが大切です。

岩手県倫理法人会は昨年度活動理念を掲げました。倫理法人会の活動を岩手で更に充実させるためにも自らの考え方、行動、そして取り組みが倫理法人会憲章を基とした理念に則しているかを確認しながら歩んでいきましょう。ただし、決して窮屈なものではなく、明るく朗らかに、仲良く、喜んで取り組んでいただきたいものです。

岩手県の更なる成長のため、共に歩んで頂けますことをお願いいたします。

岩手県倫理法人会 活動理念

- 私たちは、「倫理経営」を推進し、
心の経営に根ざした
活力ある企業を創ります。

(説明)

岩手県倫理法人会は、「明朗」「愛和」「喜働」を経営者自らが実践し、心の経営を基本とした倫理経営を目指す人々のネットワークを拡げて、活力ある企業や職場創りをします。

- 私たちは、「倫理運動」を通して、
豊かで活気ある
岩手の発展に貢献します。

(説明)

岩手県倫理法人会は、倫理法人会憲章に則った運動を通して、岩手が豊かで明るく活気あふれる地域になるよう貢献していきます。

- 私たちは、「倫理活動」を実践することで、
明るく和やかな家庭を築き
新進気鋭のリーダーを輩出します。

(説明)

岩手県倫理法人会は、倫理活動の実践から多くを学び、明るく和やかな家庭を築く人を育て、より良い生活習慣とゆたかな人間性をそなえた躍動するリーダーを世に送り出します。

岩手県倫理法人会役員

会 長	及 川 元一	幹事長	小 川 廣文	事務長	日 當 和孝	相談役	又 川 俊三
副会長	佐 藤 功	副幹事長	小 玉 淳浩	副事務長	鈴 木 哲	相談役	菊 池 長一郎
副会長	菊 池 一彦	副幹事長	久 保 忍	監 査	川 村 幸子	法 スーパバイザー	佐 々 木 正博
副会長	小 川 隆夫	副幹事長	岩 泉 美和子	監 査	中 村 久美子	法 アドバイザー	三 田 望

※単会会長・専任幹事はP4・5、委員長・副委員長はP7で紹介。

令和4年度 岩手県倫理法人会

「年度はじめ式」開催

9月10日（金）、令和4年度岩手県倫理法人会の「新年度の辞令交付式」は、「年度はじめ式」と名称を変えて、奥州市のプラザイン水沢で行われました。新型コロナウイルス感染拡大により、岩手県も県独自の緊急事態宣言下にあったため、参加対象者を絞り規模を縮小して行われました。

辞令交付は、理事長代理の一般社団法人倫理研究所・前原幸夫監事、並びに岩手県倫理法人会・及川会長より行われました。

及川会長はご挨拶の中で、「今年度はコロナ感染対策の為、県役員と単会からは会長・専任幹事のみでの参加とし、会員皆を集めることは出来なかったが、その分、辞令交付式を重く感じた」と述べられました。また、「コロナがあるからどうかではなく、全てにおいて全力で取り組みましょう。そして全力でやり切りたい」と力強くご挨拶をいただきました。

その後、壇上で単会会長の決意表明が行われ、13名の会長から新年度の意気込みが伝わって来ました。

一般社団法人倫理研究所・松本真志方面長からは、「辞令を喜んで受けて頂き、役に徹し役を演じ役を越えない、そして徹底して欲しい。新たな時代がやって来るので、皆さんで作っていきましょう」とご挨拶をいただきました。

前原幸夫監事の式辞では、倫理研究所の方向性や方針についてのお話がありました。

続いて参事表彰が行われ、又川俊三相談役と宮澤俊次相談役に前原幸夫監事より表彰状が贈られ、受賞のお二人よりスピーチを頂きました。誠にありがとうございます。

新年度がスタートしました。今年度の目標 1,500 社に向かって、各単会の改（あらた）な歩みを進めて参りましょう！（文責・岩手県倫理法人会広報委員長 菊池忠彦）



単会会長へ辞令交付



一関市倫理法人会 会長・専任幹事



県役員・委員長・副委員長へ辞令交付



ご挨拶 及川元一会長



13 単会会長決意表明



ご挨拶 松本真志方面長



式辞 前原幸夫監事



参事表彰 又川俊三相談役（右）・宮澤俊次相談役（左）

〔単会会長・専任幹事紹介〕

令和4年度の各単会の会長ならびに専任幹事を紹介します。また、活動方針 **改(あらた)な歩み** を進めるために、実現に向けての、単会会長の決意発表を紹介します。

盛岡市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
分ちあえる仲間をつくる



会長 金沢 滋

一関市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…

- 一、私たちは、明るく楽しい会を目指します。
- 一、私たちは、地域に目を向け、新会員の発掘に努めます。
- 一、私たちは、会員相互の交流を図ってまいります。



会長 菅原 行奈



専任幹事 菊地 利香

北上市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…

今一度基本に立ち返り、「明るく笑顔で楽しんで」自己成長出来る場を創ってまいります。



会長 伊藤 明美



専任幹事 照井 征明

久慈市準倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
明るく、朗らかな単会を



会長 岡野 友保

けせん倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…

- 一、普及拡大…未会員に対する普及拡大の実践
- 一、普及拡充…会員企業に対するフォローアップの実践
- 一、魅力発信…経営者モーニングセミナー参加率向上の実践



会長 米谷 直



専任幹事 志田美智子

遠野市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…

モーニングセミナーのオブザーバー参加を増やし、参加者30名を目指します。そして、年度末目標を達成し、普及浸透率「日本一」を目指します。



会長 唯是 光裕



専任幹事 井手 修

盛岡みなみ倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
一、皆が勉強できる会を
一、参加すると楽しい会
一、MSに参加できない人へのサポートを
目指します。



会長 菊池 奨

法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
笑顔の絶えない会を目指します。



専任幹事 南部 智成

花巻市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
『今は、自己改革のチャンス』ととらえ、「役員一人が1社入会」を喜び合える会を目指します。



会長 佐藤 美幸



専任幹事 名須川 晋

奥州市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
笑顔の絶えない会を目指します。



会長 仲口 眞二



専任幹事 及川 健

里法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
目指します。



専任幹事 佐藤 仁昭

釜石市準倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
一、マニュアル通りの役員朝礼とモーニングセミナーを実施します。
一、倫理体験をスピーチできる会員の育成を目指します。
一、初参加の方が入会したいと思う会を目指します。



会長 平松眞紀子



専任幹事 見世 研一

宮古市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
MS運営に全精力を注ぎます。



会長 新居 克洋



専任幹事 宮澤 範江

倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
目指します。
を目指します。
ときでも楽しい会を目



専任幹事 水本 静夫

二戸市倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
モーニングセミナーの参加率アップを目指し、15社以上、20名の出席を目標に努力致します。



会長 中村 一法



専任幹事 足立 裕

紫波・矢巾準倫理法人会

改(あらた)な歩みを進めるために…
女性会員を増やし、会員の交流を活性化させる他、MS運営を通じて厳しい中にわきあいあい、互いに認め高め合う夢を叶える会を目指します。そして倫理の旗を掲げます。



会長 臼澤 勉



専任幹事 村松 竹美

令和4年度会員大会

10月4日、岩手県倫理法人会「令和4年度会員大会」が花巻市のホテルグランシェール花巻で行われました。一般社団法人倫理研究所からは、新任の寺嶋郎圭（あきよし）副方面長のご参加をいただきました。

会長挨拶では、及川元一会長が、「本来なら多くの会員さんにご参加いただき、アルコール有りで行いたいところですが、コロナ感染対策のため2年連続で規模縮小・祝賀会無しで行うことと致しました。何か物足りない寂しい感じがしますが、まずは前年度どれだけ出来たかしっかり振り返り、今年度の活動を進め、そして来年こそはたくさんの方にご参加いただき、大いに飲みたいものです」と述べられました。

その後、小川廣文幹事長より令和3年度事業報告が、日當和孝事務長より令和3年度決算報告が、川村幸子監査より監査報告がそれぞれ行われました。昨年度は1350社を見事達成、そして岩手県倫理法人会設立30周年記念式典を開催。式典翌日に丸山理事長を迎えての特別モーニングセミナーなど大きな事業がありました。また、コロナ禍で予定した会場が使えない、会場探しに明け暮れる、予定した人数が集まらないなど、苦勞の多い年でもありました。

続いて、小川廣文幹事長から令和4年度活動計画の発表が、単会会長から単会目標の発表が、各委員長から委員会計画の発表がそれぞれありました。なお、今年度は普及拡大委員会がなくなり、各委員会が「普及」を念頭に置いた活動を行うこととなっています。また、キャリア委員会が新設されております。最後に、日當和孝事務長より令和4年度予算は発表されました。限られた人数での会員大会でしたが、引き締まった大会となりました。（文責・岩手県倫理法人会広報副委員長 遠藤哲也）



及川元一会長



小川廣文幹事長



単会会長から単会目標の発表 盛岡地区



単会会長から単会目標の発表 北上地区



単会会長から単会目標の発表 遠野地区



寺嶋郎圭（あきよし）副方面長



各委員会から計画発表



会場風景

令和4年度 委員会の紹介

モーニングセミナー委員会

テーマ 小さい事にも末を乱さず、凜とする



委員長 鈴木 幸江
(盛岡市倫理法人会)



副委員長 工藤 晴香
(盛岡みなみ倫理法人会)

朝礼委員会

テーマ 職場の教養を用いた「活力朝礼」
実施企業の倍増を図る



委員長 佐々木 正則
(久慈市準倫理法人会)



副委員長 赤坂 康紀
(遠野市倫理法人会)

研修委員会

テーマ 倫理を知る場作りと人作り



委員長 小原 富美子
(北上市倫理法人会)



副委員長 北田 一郎
(盛岡市倫理法人会)

広報委員会

テーマ 普及に繋がる広報を！



委員長 菊池 忠彦
(花巻市倫理法人会)



副委員長 遠藤 哲也
(北上市倫理法人会)

女性委員会

テーマ やわらかにつながる・やわらかくつなげる



委員長 佐々木 富士子
(奥州市倫理法人会)



副委員長 佐藤 恭子
(宮古市倫理法人会)

キャリア委員会

テーマ 明るく楽しく前向きに



委員長 佐々木 勝智
(北上市倫理法人会)



副委員長 宮澤 俊次
(盛岡みなみ倫理法人会)

倫理塾委員会

テーマ 倫理経営を通して活力ある企業を創る



委員長 山内 道治
(宮古市倫理法人会)



副委員長 瀧 栄一郎
(花巻市倫理法人会)

青年委員会

テーマ 心のスクラムで連帯の絆を強化する



委員長 宮澤 俊次
(宮古市倫理法人会)



副委員長 晴山 正基
(花巻市倫理法人会)



『万人幸福の葉』

今日は最良の一日、今は無二の好機（日々好日）

今日はまたとめぐって来ない。昨日は過ぎ去った今日であり、明日は近づく今日である。今日の外に人生はない。人の一生は、今日の連続（つづき）である。

昨日を悔い、明日を憂える人がある。これは、今日の影法師にびくついている人。

今日一日、これは光明に輝き、希望にみちみちた、またなき良き日である。今日しなければ、何時その日が廻って来よう。今日をとりにがす人は、一生をとりにがす人である。

日の吉凶（よしあし）というような、迷信にかかわる人は気の毒である。宝がころげこんでも、今日は日が悪いと、これを見すてるであろうか。災厄（わざわい）がふりかかって、今日は吉か凶かと、運勢暦をめくって、ぼつぼつそれを払いのけるであろうか。今日は一生に二日とない幸いの日、又すきがあればどんな危険が襲うかもしれない厄日である。黒にするか白にするか、それは己自身にある。九星早見にあるのではない。

一日は今の一秒の集積（あつまり）である。今を失う人は一日を失う人、そして一生を棒にふる人。「時は金なり」と言う。しかし、金とはとりかえせる。時は再び来ない。

「気づいた時、気がるに、喜んでさっと処理する。」「気

づくと同時に行なう。」—これは成功の秘訣、健康の秘法である。ずぼら者、ぐずつく人、これは皆「今」をとりにがす人。光陰矢の如し。

「時は得がたくして失い易し。」（『史記』）

「宝の山に入りて手を空しくしてかえる。」（『正法念処経』）

「鉄は熱き中に打て。」（ウエブスター）

気づいた時—それはその事を処理する最高のチャンスである。それをのばせば、次第に条件がわるくなる。事情の最も高潮に達した時、その波動（うごき）が、人の脳に伝わって気がつくようになっている。これは、「気づくとすすする」という、ほんの日常の、しかも絶対な生活倫理（くらしみち）の実践によって証明せられる。

第一感を働かせよ。これは叡智である。あとで考えたのは墮落（つまらぬ）人間のばか智慧、気づいたら、毛髪一本（かみのけいっぽん）のすき間もなく、ぐいとつかむ。ここに幸福の天地がまっている。

気づいても、いっこうに手を出さず、強情をつっぱって、なまけ心、心配性が面（かお）を出して、せっかくのチャンスを取りにがす。世の中には宝の山に入りながら、素手でぶらぶら引返す人が、どれだけあるであろうか。思い立つ日が最上吉日である。



倫理との出会いと今

花巻市倫理法人会 会長

佐藤 美幸

入会のきっかけは、私が事業を始めてすぐに、もともと知り合いであった花巻市倫理法人会の佐藤志津雄さんから勧められて、よくわからないまま入会。モーニングセミナーにも出ず、入会から10年くらい実践もしていませんでした。10年後、会の事務長を頼まれ、断りきれず、毎週モーニングセミナーの受付をすることになってから、「実践なき倫理は悪である」という当時の方面長の言葉で、実践を意識する様になりました。

ある日のモーニングセミナーで、同じ境遇の講話を聞いて感じるものがあり、両親のお墓参りをし、「仏壇に手を合わせる実践」を始めて100日。恨んでいた亡き両親と心が繋がり、自分の中の「素直な心」を感じる事ができました。これは、私の人生の転機になりました。

その後、数々の100日実践ができるようになって、「倫理で学んで『実践』すると、自己改革できる!!」この確信を得ました。「美幸ちゃん、変わったね!」が最高の褒め言葉に思えます（笑）。

「苦難福門」で苦難感の捉え方を知って、「苦難を喜んで受ける」倫理を学んでいなかったら、このコロナ禍で絶望感に打ちのめされていたかもしれないなあと、今、大変な環境の人にこそ、倫理を学ぶきっかけを伝えていかなくてはと思う今日この頃です。

先日、夜7時過ぎまで当社ビル2階の事務所に残り一人で仕事をしていた時、入口の自動ドアが開く音が聞こえ、「従業員かな?」と思って気にすることなく仕事を続けていました。ふと物音がしたような気がして、右側に視線をやると、なんとそこには子猫が!! 私は一人で声をあげて驚いていましたが、その子猫も驚いた様子で二人ともしばらく固まってしまい…。その後、なんとか入口に追いやり、無事に外へと逃がしました。当社ビ

ルの入り口は自動ドアが2枚あり、さらに2階事務所の自動ドアもぐり抜けてきたのはある意味すごいなと。とても珍しい体験をしました。ちなみに、出会った子猫は3年前に死んでしまった飼猫にそっくりでしたので、もしかして会いに来てくれたのかなとしみじみと感じました。

宮古市倫理法人会 広報委員長 伊藤 峻